

Kracie

コッコアポ<sup>®</sup>L錠

余分な脂肪を分解・燃焼

あまり食べない方の  
たるみ脂肪に

体質にあわせて  
代謝を上げる

漢方  
製剤

肥満症・むくみ

第2類医薬品

体力中等度以下で、疲れやすく、  
汗のかきやすい傾向がある方に

たるんだおしり・  
太ももなどに

## たるみ脂肪とは

そんなに食べていないのに脂肪が気になることはありませんか？少食でも、運動不足や、年齢による筋肉量の減少などにより、筋肉に締まりがなくなると、お尻や太ももなどの下半身を中心にたるんでしまいます。このしまりが無い状態の蓄積脂肪が、たるみ脂肪です。

## コッコアポL錠

防己黄耆湯(ぼういおうぎとう)の働き

コッコアポL錠は、

- 脂質代謝を上げて、たるんだ余分な脂肪を分解・燃焼して減らす
  - 動くとすぐ疲れる方の筋肉にしまりのない状態を改善させる
- これらにより、  
たるみ脂肪に働きかけます。

のみやすい

フィルムコート錠  
(原寸大)

第2類医薬品

## 販売名：ココアポリ錠

**[効能]** 体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの次の諸症：肥満に伴う関節の腫れや痛み、むくみ、多汗症、肥満症（筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり）

**[用法・用量]** 次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。成人（15才以上）1回4錠、15才未満5才以上1回2錠、5才未満は服用しないこと

**<用法・用量に関連する注意>** 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

**[成分]** 成人1日の服用量12錠（1錠351mg）中、次の成分を含んでいます。

防己黄耆湯エキス…………… 3,200mg  
〔ボウイ・オウギ各5.0g、ビャクジュツ・タイソウ各3.0g、カンゾウ1.5g、ショウキョウ1.0gより抽出。〕

添加物として、タルク、ステアリン酸Mg、二酸化ケイ素、CMC-Ca、クロスCMC-Na、水酸化Al/Mg、ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール、ヒプロメロースを含有する。

**<成分に関連する注意>** 本剤は天然物（生薬）のエキスをを用いていますので、錠剤の色が多少異なることがあります。

**[保管及び取扱い上の注意]**

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。(2) 小児の手の届かない所に保管してください。(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)(4) ビンの中の詰物は、輸送中に錠剤が破損するのを防ぐためのものです。開栓後は不要となりますので捨ててください。(5) 使用期限のすぎた商品は服用しないでください。(6) 水分が錠剤につきまると、変色または色むらを生じることがありますので、誤って水滴を落としたり、ぬれた手で触れないでください。

発売元

クラシエ 薬品株式会社

東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)  
ホームページ www.kracie.co.jp

製造販売元

クラシエ 製薬株式会社

東京都港区海岸3-20-20 (〒108-8080)

お客様相談窓口 ☎(03)5446-3334  
受付時間 10:00～17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度  
の問合せ先  
☎0120-149-931

## ⚠ 使用上の注意



## 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
  - (1) 医師の治療を受けている人
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
  - (3) 高齢者
  - (4) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人
  - (5) 次の症状のある人 むくみ
  - (6) 次の診断を受けた人 高血圧、心臓病、腎臓病
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください